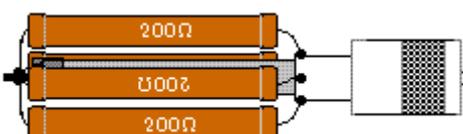


# 50Ωダミーロード DC~100MHz 28W MAX DL28Mの作り方

HFから50MHz帯で使用できるDUMMYLOAD、50Ωを作ります  
 7W 200Ωの酸化金属皮膜抵抗 4本を、並列配線して、28Wのダミー抵抗とします  
 コネクタMP-5に、5D-2V同軸を立ち上げて同軸ケーブルのまわりに、200Ω抵抗4本を配置して半田付けします  
 ~50MHzでVSWR 1.05 以内になりました、良好です

### 構成図



| 部品表      |               |
|----------|---------------|
| 酸化金属皮膜抵抗 | 200Ω 7W × 4本  |
| 同軸コネクタ   | MP-5(Ni) × 1  |
| 同軸ケーブル   | 5D-2V × 100mm |
| 絶縁テープ    | 自己融着 FB-W 少々  |

| VSWR 特性    |         |      |      |      |
|------------|---------|------|------|------|
| 周波数<br>MHz | ~50MHz  | 100  | 145  | 200  |
| VSWR       | 1.05 以下 | 1.11 | 1.25 | 1.53 |

### 製作例

### 組立後のチェック

半田付けが終わったら、テスタ抵抗計で、MP-5の中心コンタクトと外側ボデー間の抵抗値が50Ω(48~52Ω)になっていれば、完成です

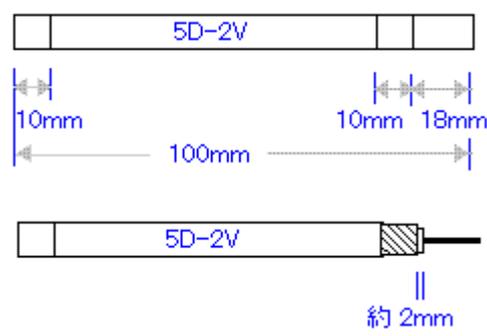
**(注意)**  
 半田付けは、かなりの高温になります、ぬれ雑巾などを用意して、冷ましながら作業してください、やけどなどしないよう十分注意して下さい

**(使用上の注意)**  
 使用中はダミーロードが次第に温度上昇してきます、熱くならないよう細心の注意して下さい、ダミーロード抵抗が温かくなったら、直ちに中断して、十分冷却してから、使用して下さい

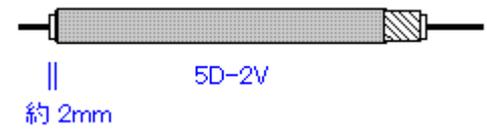
コネクタの半田付けには、高温の半田ごてが必要です、ICから極太ケーブルまで対応のgootの即熱はんだこて TQ-77が、おすすめです

### 50Ωダミーロード DL28Mの作り方

①5D-2V 同軸100mmの片側は、MP-5に取付け加工します



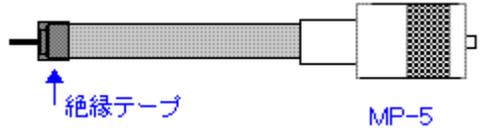
②もう片側は抵抗と接続加工をします  
 芯線を5~8mm 出しておきます



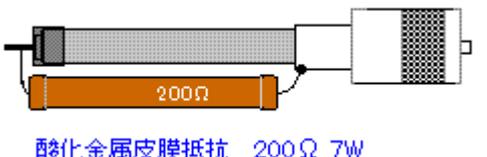
③MP-5プラグを半田付けします



④テープで網線を絶縁しておきます

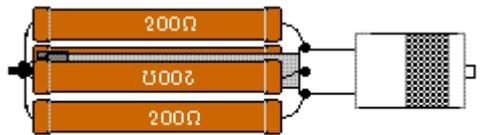


⑤4本の抵抗を同軸のまわりに配置します  
 同軸の芯線とMP-5のボデーに半田付けします



酸化金属皮膜抵抗 200Ω 7W

⑥4本の抵抗は、隣同士を、たがいに逆に配置します



酸化金属皮膜抵抗 200Ω 7W × 4



抵抗  
 同軸  
 抵抗のリード線は、短く配線します